

(女性の活躍推進コース)
様式第1号(第8条関係)

書類作成上の注意点: 消えるボールペンは使用不可です。
データ入力し、印刷して提出ください。

提出日(来所日)を記載してください。

平成30年 7月 2日

公益財団法人東京しごと財団理事長 殿

企業等の所在地

企業等の名称

代表者役職・氏名

印

代表者の役職名も必ず記入してください。

印鑑登録印で押印してください。

事業計画書兼支給申請書

テレワーク活用・働く女性応援助成金 女性の活躍推進コース(以下「助成金」という。)について、事業計画を策定したので、助成金支給要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり提出します。

開始予定日は上記届出日より1か月以上先を目安に余裕をもって事業計画を策定してください。工事期間のみならず採用活動期間(最低3か月間以上設定)も加味して策定してください。

助成事業の最終終了日は平成32年(2020年)3月31日までとなります。この事業終了予定日が事業完了日となり、この日より1か月以内実績報告書類の提出が必要となります。申請後の変更は原則できません。

1 助成事業実施予定期間

平成 30 年 9 月 1 日 ~ 平成 31 年 2 月 15 日
(2018 年) (2019 年)

申請日時点の企業全体の常時雇用労働者数(経営者は含まず)を記載してください。※「申請の手引き」P4(4)①~③に該当する常時雇用労働者であること。右の内訳欄の人数と合わせてください。

日本標準産業分類大分類より、主事業をリストから選択してください。

2 企業等の概要

業種	D 建設業							
常用労働者数	32	人	内訳: 男性	30	人	女性	2	人
連絡担当者氏名	東京 太郎							
所属(部課係名)	総務部							
連絡先	電話番号	03-2345-1111		FAX番号	03-2345-1112			
	メールアドレス	taro-t@iosej.ne.jp						

3 事業計画

事業計画の策定は、事業全体の取組が明確であり、助成対象期間内に達成可能であることに留意し、取組にあたっては申請計画通りに実施することが必要です。

(1) 助成事業の取り組み目標

女性の活躍 推進コース	採用予定	職種： 技術職	雇用形態： 正社員	人数： 2	人
	※上記職種・雇用形態における現在の所属人数：全体 16 人（男性 16 人 女性 0 人 0.0% ）				
	当社はリフォーム工事を主とした内装工事業を営んでいる。お客様の中には女性の技術職を希望する案件も増えてきている。そのニーズに応えたいが、現状女性の技術職がない。この度、2階の未使用スペースを活用して女性専用の更衣室とシャワールームを新設し、更に1階フロアにある男女共有のトイレを女性専用の洋式トイレへ改修する取組を行い、職場環境を整備したい。あわせて、女性の技術職2名を正社員として新規に採用するため、募集活動を実施する。				

取組内容欄には具体的に取組内容を全て記載してください。
設置する場所や改修場所も記載してください。

(2) 助成事業の実施計画

助成事業	予定経費	取組内容	期待する効果
女性の活躍 推進コース	総事業費 4,078,404 円	<ul style="list-style-type: none"> ・女性専用更衣室の新設 ・ロッカーの設置 ・シャワールームの新設 (2階フロア) ・女性専用トイレへの改修 (1階フロア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性社員募集の際のPR ・女性に働きやすい職場環境の提供 ・女性社員の定着率の向上
	うち助成対象経費 3,590,560 円		
合計	総事業費	4,078,404 円	
	うち、助成対象経費	3,590,560 円	

※必要に応じて行は追加すること

様式第1号の表紙に記載の助成事業実施予定期間と合わせて → を記入してください。工事期間のみならず、採用活動(最低3か月間以上)を含めた期間で策定してください。

4 実施スケジュール

平成30 年度

助成事業	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
女性の活躍 推進コース			採用・募集活動	→
		工事期間(更衣室・ トイレ改修)	シャワールーム新設・	

平成31 年度

助成事業	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
女性の活躍 推進コース				

※必要に応じて行は追加すること。

※取組期間を矢印↔等で図示すること。

5 経費内訳書

プルダウンで選択してください。

	科目	内容	助成対象	数量(単位)	単価(円)(税抜)	助成対象経費(円)(税抜)	助成事業に要する総事業費(円)(税込)
女性の活躍推進コース	工事請負費	既存施設の撤去費用※1	×	一式	58,000	0	62,640
	工事請負費	電気設備工事	○	一式	360,000	360,000	388,800
	工事請負費	木工事	○	一式	270,000	270,000	291,600
	工事請負費	給排水工事	○	一式	340,000	340,000	367,200
	工事請負費	衛生器具設備工事☆	○	一式	1,040,000	1,040,000	1,123,200
	工事請負費	内装仕上工事	○	一式	735,000	735,000	793,800
	工事請負費	現場管理費	○	一式	226,000	226,000	244,080
	工事請負費	諸経費	○	一式	302,400	302,400	326,592
	消耗品費	ロッカー※2	○	一台(五人用)	32,900	13,160	35,532
	消耗品費	テーブル※3	×	一台	108,000	0	116,640
	工事請負費	エアコン工事	○	一式	304,000	304,000	328,320
						0	0
						0	0
	小計						① 3,590,560

※記載欄が不足する場合は、この様式を拡張して使用すること。

※経費は、助成事業以外の経費と区分でき、管理できるもので、実績報告時に契約書や請求書、振り込みを証する書類等により支払いが確認できるものを対象とする。

※助成事業に要する総事業費は、助成事業の実施に係る全ての経費を積算のうえ記入すること(消費税を含む)。

<経費内訳書作成にあたっての注意事項>

※1既存施設の撤去費用は助成対象外となります。

※2ロッカーは採用人数分のみ助成対象となります。

32,900円÷5人=6,580円 6,580円×2人=13,160円

※3消耗品費は税込10万円未満のものが助成対象となります。

小計欄の金額は重要ですので、ご確認をお願いします。
総事業費の金額は見積書の総額と同額になるように記載してください。

<見積書の記載例>

見積書は積算根拠がわかる詳細な内容が必要になります。(数量・単価等の記載があるもの)

材工含み一式というような見積書の場合は材料費、工事費とに分けた内訳がわかる明細が合わせて必要となります。

☆【衛生器具設備工事】

名称(メーカー・品番)	数量	単価(税抜)	金額(税抜)
大便器(〇〇社製 YSC-001-5301)	1台	116,000円	116,000円
ユニットシャワー(〇〇社製 JSS813L)	1台	511,100円	511,100円
ユニットシャワー組立費	1式	260,000円	260,000円
紙巻器(〇〇社製YY60A)	1台	1,700円	1,700円
トイレ擬音装置(〇〇社製YY60A)	1台	1,200円	1,200円
衛生器具取付工事費(トイレ・シャワールーム)	2箇所	50,000円	100,000円
運搬諸経費	1式	50,000円	50,000円
		計	1,040,000円

6 助成金額計算書

女性の活躍 推進コース	①助成対象金額	助成率	助成金支給申請額(上限額500万円) ②=①×助成率
	3,590,560円	2/3	2,393 , 000円

※②欄は、千円未満切り捨てとすること。

助成金支給申請額(②) ※千円未満切捨て (上限額500万円)	2,393 , 000円
---------------------------------------	---------------------